

(様式6) 社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	静岡県における安全安心な県土づくりを目指した地震・津波対策の推進 (復興基本方針関連 (全国防災))			
計画の期間	平成24年度 ~ 平成27年度	交付対象		
計画の目標				

今後発生が予想される東海地震及び東海・東南海・南海の3連動地震等から、背後地で生活する県民の生命・財産を保護するため、堤防及び水門等の耐震・液状化対策等を実施することにより、地震・津波に強い、安全・安心な県土づくりを推進する

計画の成果目標 (定量的指標)

- ・ 交付金対象事業に位置づける地域において、想定される東海地震に対して耐震化した海岸堤防の延長を41.7km (H23) から42.0km (H27) に増加させる。
- ・ 交付金対象事業に位置づける地域において、レベル2地震動に対応するため、水門を補強する。(0水門→7水門)

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考	
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値	最終目標値 (H27末)		
① 想定される東海地震に対して耐震化した海岸堤防の延長	41.7km		42.0km		
② レベル2地震動に対応した水門数	0水門		7水門		
全体事業費	合計 (A+B+C) 1,260 百万円	A 1,260 百万円	B 0 百万円	C 0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C) 0%

静岡県社会資本整備重点計画における位置づけ

第2期 (H20~H24)	第3期 (H25~H29)
分野名 安全・安心	分野名 安全・安心
目標名 地震災害対策の推進	目標名 地震災害に強い基盤整備
指標名 耐震化された海岸保全施設の延長	指標名 津波対策水門の耐震化率
目標値 (H24) 100.7km	目標値 (H29) 75.0%

事後評価

1. 交付対象事業の進捗状況 (○: 計画期間中に完成 △: 計画期間終了後に完成見込 (備考欄に完成予定時期を記入) - : その他 (備考欄に具体的に記入 (中止、未実施等))

交付対象事業																		
A1 海岸事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
											H23	H24	H25	H26	H27			
1-A1-1	海岸	一般	静岡県	直接	-	高潮	-	吉佐美海岸 高潮対策事業	液状化対策 (L=0.3km)	下田市						420.0	○	
1-A1-2	海岸	一般	静岡県	直接	-	高潮	-	沼津牛臥海岸 高潮対策事業	水門耐震対策 (N=1水門)	沼津市						60.0	○	
1-A1-3	海岸	一般	静岡県	直接	-	高潮	-	竜洋海岸 高潮対策事業	水門耐震対策、水門自動化 (N=1水門)	磐田市						280.0	○	
1-A1-4	海岸	一般	静岡県	直接	-	高潮	-	静岡海岸等 高潮対策事業	堤防耐震対策・補強・嵩上対策 (N=1式)	静岡市ほか						250.0	-	静岡県交付金・県庁
1-A1-5	海岸	一般	静岡県	直接	-	高潮	-	相良片浜海岸等 高潮対策事業	水門耐震対策、水門自動化 (N=5水門)	牧之原市						250.0	○	
											合計					1,260		
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26				
											合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	進捗状況	備考
										H22	H23	H24	H25	H26			
										合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

レベル2地震動に対する耐震性能を有しない海岸水門の補強工事が完了したことで、想定される大規模地震や台風等の高波浪から背後地の生命・財産が守られている。

II 定量的指標の達成状況

指標①（想定される東海地震に対して耐震化した海岸堤防の延長）

最終目標値	42.0km	目標値と実績値に差が出た要因
最終実績値	42.0km	

目標のとおり達成

指標②（レベル2地震動に対応した水門数）

最終目標値	7水門	目標値と実績値に差が出た要因
最終実績値	7水門	

目標のとおり達成

III 定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況 （必要に応じて記述）

—

3. 特記事項（今後の方針等）

静岡海岸等高潮対策事業の堤防耐震対策・補強・嵩上対策については、防災・安全交付金へ移行し、事業の進捗を図っていく。

